



地方独立行政法人 大阪府立環境農林水産総合研究所
環境情報部 技術支援グループ 担当：下元、西井
TEL：06-6972-5810 FAX:06-6972-7665

プレスリリース

平成27年9月7日 14:00

大阪科学・大学記者クラブ 会員各位
大阪経済記者クラブ 会員各位

鉛蓄電池再生サービス「リボーンバッテリー」など 3技術・製品を大阪発の優れた環境技術「おおさかエコテック」に選定しました

地方独立行政法人大阪府立環境農林水産総合研究所は、平成27年度第1回おおさかエコテック（環境技術評価・普及事業）*の技術評価の結果、下記1の技術・製品をおおさかエコテックの広報対象に決定しました。

なかでも、鉛蓄電池再生サービス「リボーンバッテリー」（協和テクノロジーズ株式会社／大阪市）を、特に優れた技術として「ゴールド・エコテック」に選定しました。

ゴールド・エコテックに選定された「リボーンバッテリー」には、下記2のゴールド・エコテック授与式において大阪府知事から「ゴールド・エコテック授与書」が交付されます。

「おおさかエコテック」への申請は、随時受け付けています。
詳しくは、「おおさかエコテック」ホームページをご覧ください。

記

1 評価結果（詳細は別紙をご覧ください）

ゴールド・エコテック

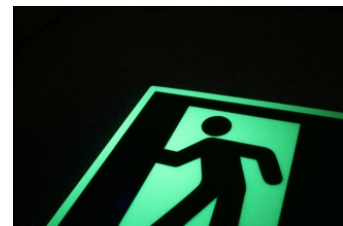


鉛蓄電池再生サービス
「リボーンバッテリー」
協和テクノロジーズ（株）

エコテック



湿式NOx除去・硝酸回収技術
「MKNシリーズ」
（株）公害防止機器研究所



蓄光式避難誘導標識
「ルナウェア」
コドモエナジー（株）

2 ゴールド・エコテック授与式

- 日時：平成27年9月14日（月） 午後3時～4時
- 場所：大阪府庁本館5階「正庁の間」（大阪市中央区大手前2丁目）
- 備考：本式典は、おおさか環境賞表彰式と合同で行われます。

本年3月に「ゴールドエコテック」に選定した中外商工（株）の「サーモレジンスV工法」についてもあわせてゴールドエコテックの授与を行います。

同時提供先：大阪府政記者会（大阪府報道提供）

※ おおさかエコテック（環境技術評価・普及事業）とは

大阪府内の中小・ベンチャー企業が開発した先進的な環境技術・製品を当研究所が評価・PRする事業です。

平成15年度に開始して以来、今回を含め89技術・製品を評価しました。（平成27年9月現在）

URL：<http://www.kannousuiken-osaka.or.jp/kankyo/shien/etech/>

(別紙1) 平成27年度第1回おおさかエコテック技術評価の結果について

技術・製品名	申請者名	評価結果及び分野	技術概要
鉛蓄電池再生サービス 「リボンバッテリー」	協和テクノロジーズ 株式会社 (大阪市)	 <p>ゴールド・エコテック 資源の有効利用に 配慮した技術・製品</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 本技術は、鉛蓄電池を再生し、一度の再利用を可能とするものである。 ● 再生は、充放電を繰り返すことで劣化した鉛蓄電池に、パルス電流を通電・制御することにより、電極に結晶化した硫酸塩を除去するもの。 ● 再生費用は更新する場合の半分以下、再生後の期待寿命は新品の約8割となっている。 ● 鉛蓄電池を再生することで、産業廃棄物の排出が抑制される。
湿式NO _x 除去・硝酸回収技術 「MKNシリーズ」	株式会社公害防止 機器研究所 (寝屋川市)	 <p>エコテック 有害化学物質の発生を 抑制した技術・製品</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 本技術は、工場等から排出される高濃度のNO_xを、薬品、触媒等を使わず水だけで吸収除去し、硝酸を回収・再利用するもの。 ● NO_xを効率よく除去するガラス繊維製特殊フィルターを装填した「気液接触層」と「噴霧装置」等から構成し、従来の方式での硝酸塩等の産業廃棄物は発生しない。 ● 本技術は、金属溶解施設や化学合成反応施設、焼成炉などで適用できる。
蓄光式避難誘導標識 「ルナウェア」	コドモエナジー 株式会社 (大阪市)	 <p>エコテック 資源の有効利用に 配慮した技術・製品</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 本製品は、電気エネルギーを使用せず、太陽光や蛍光灯等の光を蓄えることにより、夜間や停電時に自ら発光する蓄光式高輝度避難誘導標識である。 ● 蓄光顔料をガラスコーティングしたものを釉薬に混ぜ再焼成した磁器製であるため、表面硬度が高く防水性や耐熱性にも優れている。また、初期輝度が非常に高く、蓄光性能も安定しており、長期的に蓄光性能が持続する。 ● 長期的に劣化しないので、産業廃棄物の排出を抑制できる。

(別紙2) 中外商工株式会社の「サーモレジンSV工法」の詳細

技術・製品名	申請者名	評価結果及び分野	技術概要
<p>鋼板屋根裏面からの熱放射 低減による室温上昇抑制方法 「サーモレジンSV工法」</p>	<p>中外商工株式会社 (大阪市)</p>	<div data-bbox="891 598 1075 778" data-label="Image"> </div> <p>ゴールド・エコテック</p> <p>省エネルギー技術・製品</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 本技術は、屋根の裏面に放射率の低い塗料を塗装することによって、屋根の裏面から室内に向けた放射熱を低減するものである。 ● 本技術を導入することで、夏季の室内の熱環境緩和及び空調のエネルギー消費低減が期待できる。さらに、冬季においても一定の室内保温効果が期待できる。 ● 本技術は、屋根裏面への塗装であるため、膜の劣化が抑えられ、高い耐久性が期待できる。 ● 本技術は、既設屋根への塗装だけでなく、鋼板屋根材の製造工程に組み込むこともできる。 <div data-bbox="1254 869 1422 949" data-label="Text"> <p>未施工 屋根裏面の熱画像</p> </div> <div data-bbox="1444 821 2072 997" data-label="Figure"> </div> <div data-bbox="1254 1061 1422 1141" data-label="Text"> <p>本技術 屋根裏面の熱画像</p> </div> <div data-bbox="1444 1013 2072 1189" data-label="Figure"> </div>